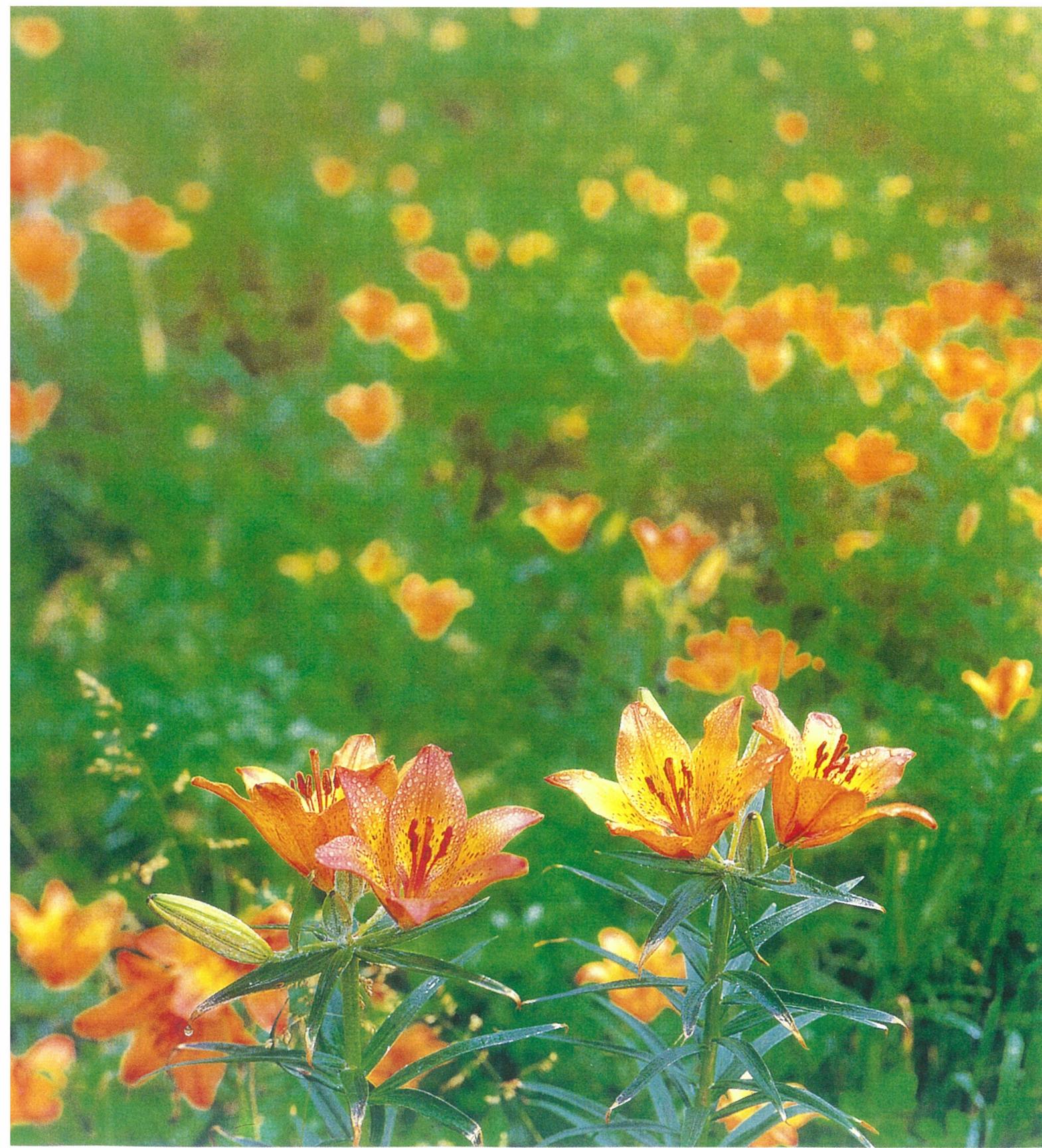


# あたらしき大地

エゾスカシユリ咲く（北海道斜里町）津田洋甫写真集「なついいろ」より



大阪木材工場団地協同組合

URL : <http://www.wood.or.jp/>

## 笠井 文雄 新理事長の就任のご挨拶

このたび、第43期通常総会におきまして、大阪木材工場団地協同組合第9代理事長に就任いたしました笠井文雄でございます。

浅学菲才の身には加重な責務でございますが、“推挙されるときは進む、退くときは自ら決する”という私の信念に基づき、ご推挙いただきましたからには一生懸命に微力を尽くす覚悟でございます。なにとぞ宜しくお願ひいたします。

さて、日本経済は今、ますます激動の時代へ向っており、消費税の見直し、政府系金融機関の統廃合、また木材業界でも大手企業の相次ぐ倒産など、大変な問題が山積する状況であります。そこで、我が協同組合は組合員の皆様の参画意識が高く、財務状況も健全であり、活発で元気な協同組合であります。

これから将来ビジョンとして、歴代理事長並びに役員皆様のご努力によって強化された財務経営基盤の継続と堺市行政との接点を維持して、工場団地インフラ整備を推進し、「魅力と誇れる工場団地づくり」を課題として任にあたる所存でございます。

そして今後も、皆様方のご参画が基盤となり進み行くためにも、旧にまして絶大なご協力と温かいご支援を賜ることを乞い願ひまして、ご挨拶とさせていただきます。

終わりになりますが、高島前理事長には2年間という短い期間ではありました。市・町合併に対する取り組みと推進、財務の健全化をはじめ数多くのご功績を残されましたことに深謝し、今後ますますのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。



## 高島 正一 前理事長の退任のご挨拶

理事長を退任するにあたり、一言お礼のご挨拶を申し述べます。

かつて、「日本はものづくりで生きていかなくてはいけない国です」と言わられたノーベル化学賞に輝いた野依良治教授の言葉が今も記憶に残っています。

現在、44期目を迎えるとしている協同組合の姿がまさに、その事に裏打ちされていると思う。

企画力、創造力、行動力が原動力となって、全国数ある協同組合組織の中で他に類を見ないエネルギーとなっている。

今回の堺市との合併についても、善良な納稅義務者と同時に大きな関心を持つことによって提案と監視を重ね、一方通行でない、行政母体になるよう育てることが、我々の義務であり、政令指定都市の意義となり、将来“産・官・学”的提携を考える中での重要な要素であると思う。

この集団化されたモノづくりの企業団体が、“ウッドバー”として全国に名を成す日もま近かと思われる。

終わりに、第9代笠井文雄新理事長体制のもと、エネルギーで豊かな組織作りが成されることを望み、同時に、大阪木材工場団地協同組合並びに組合員企業の更なる発展を祈念し、任期中のご協力ご指導に感謝しまして退任のご挨拶といたします。

“独り言 このからは、お洒落なというより、洒落た人生を歩みたいと思ってます。”



## 副理事長就任にあたって

このたび大阪木材工場団地協同組合第43期通常総会におきまして、副理事長に選任され、就任させていただきました。

私のような経験の浅い身には荷の重い大任で、副理事長の職が務まるかどうか不安でいっぱいございます。ただ、この2年間、組合活性化プロジェクト委員会の委員長をやられていただいた事が、私自身にとりましても、組合の将来について考える、良いきっかけになったのではないかと思います。

拝命いたしました上は、協同組合発展の為に、また新規組合員になる為に行列のできるような、そんな魅力ある協同組合を実現していくためにも、笠井新理事長並びに理事の皆様方と力を合せて努力をしていく所存でございます。

組合員の皆様のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



田伏 敏浩

### ◎第43期通常総会を開催

協同組合の第43期通常総会は、5月27日（金）午後3時より「スイスホテル南海大阪」で開催された。

総会では、平成16年度事業報告並びに決算報告、平成17年度事業計画案並びに収支予算案等がそれぞれ可決承認されたほか、任期満了に伴う役員の改選が行われ、今回、高島正一理事長の退任（相談役理事に就任）に伴い、新理事長（第9代）に笠井文雄氏（前副理事長）が就任した。

なお、新役員構成は次のとおり。（敬称略、副理事長・理事・監事の順は、会社名のアイウエオ順）

[役 職]	[氏 名]	[組合員名]	[備 考]
理事長	笠井 文雄	菊水（株）	新 任
副理事長	橋本 健介	(株) 喪建設	
"	浅野 敏行	(株) アサノ	
"	浦本 雅史	浦本木材（株）	
"	中村 暢秀	(株) 紅中	
"	田伏 敏浩	マルコマ（株）	新 任
"	山谷 吉良	ヤマキンテリア（株）	
常務理事	花卉 清	員 外	
理 事	奥谷 哲夫	イヌイ建材（株）	新 任
"	江口 淳	永大産業（株）	
"	小池 章元	大阪单板工業（株）	新 任
"	河上 博次	喜志運送（株）	
"	耕井 敬	三信木材（株）	
"	柳 茂雄	高島屋スペースクリエイツ（株）	
"	田中 繁男	（有）田中木材店	
"	井上 香	（株）電産	
"	中畑 安伴	中畑木材（株）	
"	堀川 昇	日新シール工業（株）	
"	山本 忠明	（株）ボンビアルコン	
監 事	河野 信幸	（株）鯉丸	新 任
"	林田 元宏	（株）林田順平商店	新 任
相談役理事	高島 正一	東部木材（株）	新 任
相談役	成瀬 孝	――	新 任

## 目 次

就任と退任のごあいさつ	1~2
樹から木までの散歩道	3
身近な architect design space	4
堺市特集	5
あれこれ雑記帳	6
お知らせコーナー	7~8
ちょっと気になるお話し	9
編集後記	9

**オクヒラ車検**  
 **安い！早い！安心！**  
株式会社 オクヒラ  
木材団地前店 TEL 072-362-5063

**(株)オートシステム**

**タイヤ・ホイール専門店**

国産・輸入・多種取り扱い。  
安心してお買い求めいただけます。  
南河内郡美原町木材通り2-1-39  
Tel 072-363-0772

# 樹から木までの散歩道

--くす--

今、巨樹巡りが大人の趣味として定着してきた。私も7年前から、全国の巨樹巡りを楽しみとしている。日刊木材新聞にも元朝日ウッドテックの中嶋さんのエッ



門真市三島神社の薰蓋樟

セイが毎回大きく掲載されている。また巨樹の木は、私が持っているだけでも300冊以上あり、毎年4~5種類の巨樹の本が発刊されている。日本の巨樹の特徴は、樹種が多いこと。中でもクスが一番多く、大阪府では教育委員会が天然記念物と指定している65本のうち、クスが20本を占めている。これは2位のイチョウの10本を大きく引き離している。巨樹は周囲から支えによって、生きているように見えるものも多い。

しかしクスは巨樹になっても多くは支柱なしで自立しており、本当の意味での巨樹にふさわしい木である。

日本で最大の木は鹿児島県蒲生町にあるクスで国の特別天然記念物に指定されている。大阪でも門真市の三島神社のクスを見たらきっと驚くだろう。泉南市・岡中鎮守社、和泉市・松尾寺、八尾市・善光寺、羽曳野市・壱井八幡宮などのクスもそれに準ずる。これらのクラスになると、1本の木でも平面、高さとも大きい空間を独占し、まるで小宇宙の森のようである。トロの森がクスの木をモデルにしていると言うものなるほどと思う。

自宅の高辻台から木材団地への通勤途中の街路樹にクス並木がある。特に陸橋を渡っている時にはクスを上から、真横からと見ることができ、花や実の観察ができる。5月頃には少し赤みをおびた新芽が美しい。また陸橋からでないと気がつかないくらい、目立たない白黄色の小花が咲く。秋には小さい紫黒色の実が出来る。葉の縁が堅いので風による葉のこすれあう音は、音の干渉によって騒音を打ち消す効果があり、学校や病院などの植栽に効果があるとされている。

植栽したものは通直であるが、天然のものは枝分かれが多く樹形は複雑になる。東京の明治神宮はクスが主体の森だが、これは天然ではなく、ほとんどが植樹されたものである。

クスの語源は多くあり、クスシキキ(奇木)とかクシリノキ(薬)とかいう説が有力。興味深いのは台湾の高砂族では「ラクス」と呼び、早口で言わると「クス」と聞こえることだ。

漢字の「楠」を利用する時は本来は誤りで、「樟」の字を当てるのが正しいとされている。「大和本草」(やまとほんぞう)では、香りが強いのを樟、弱いのを楠(イヌグス)として区別している。

日本書記に素盞鳴尊(すざのおのみこと)が髪の毛を

抜いて植えたのが樟で「クスノキとスギは船材に」と記されているが、事実古代の遺跡から出土した丸木船はクスが多い。

以前ウッドドリームで講演された小原二郎先生の話によると日本に仏教が伝来した頃は、樟で仏像を造ることが多かった。インドや中国では白檀を使用していたが、日本には白檀がなく、代用として香りがするクスノキを利用して作ったが、その後平安時代に彫刻に適した檜を発見して以来、樟を使う風習ははなれたといった。

かつては九州一円にわたって、いたるところにクスの大木・純林があった。し

かし伐採可能なクスの大木は戦中から戦後にかけて、樟腦用や造船用材として乱伐された。

木材は昔から社寺、和風建築の内装と利用されてきた。床柱、床板、天井板、棚板など、ことに欄間がよく知られ、現在でも富山県の井波が有名である。その他器具、楽器、箱、家具、彫刻、仏像、などに利用される。木魚ではクス製はまろやかにこもった音を発するので最上とされている。

クスの特徴として樹全体に樟腦と樟腦油を含んでいる。この香りは強烈で、昔、木挽きが長時間挽くと鼻血を出すといわれるほど。しかし強いけれど、まとわりついて残るものではなく、香りの強さは風などで調整ができる。

江戸時代にクスノキから樟腦を探る方法が薩摩藩に伝わって、外貨獲得の貴重品となり、以後第2次大戦前までは日本の輸出品のうちでも

重要な物となった。樟腦は防虫剤に使用したほか、セルロイド、写真フィルム、香料、強心興奮剤などの薬品に利用されてきた。

今は合成樟腦が開発されたので、天然の固形樟腦は以前ほど貴重ではなくなったが、九州の「内野樟腦屋」さんでは昔ながらの方法で樟脳を作り防虫用に販売している。おそらく日本でここだけだろう。私も樟脳の1キロの塊を購入し、筆筒の中などに入れたり、アロマなどに利用している。医薬関係の「カシフル」は樟脳の英訳のカシファーの意味である。

「楠の木分限(ぶんげん)、梅の木分限」の諺がある。楠は生長は遅いが着実に根を張って、やがては大木になる。反対に梅は若木から花を咲かせ実をつけるが、ある程度以上伸びない。楠のような大器晚成型で基礎の堅実な財産家と、梅のようなにわか成金とを例えていう語となっている。

また、ゆっくりではあっても努力を重ね大成した人を讃えて「楠学問」の成果という。若木の成長は速いが大木にはならない梅は「梅の木学問」と言われ、広辞苑にも対比されている。

私自身は楠学問を目指してきたつもりだが、クスノキの花のように小さく目立たないところも同じかも。

中川木材産業㈱ 中川勝弘

背景写真：国天然記念物 加茂の大楠 德島県

# SUNTORY MUSEUM

## サントリーミュージアム

<http://www.suntory.co.jp/culture/smt/>

大阪市港区海岸通1-5-10(「海遊館」の南側に隣接)  
TEL 06-6577-0001

### 【開館時間】

ギャラリー	10:30~19:30
アイマックスシアター	11:00~20:00
スカイラウンジ	11:30~21:00

### 【休館日】

毎週月曜日(但し、7月18日、7月25日は開館)

### 【入場料】

アイマックスシアター	大人 1,000円 高・大学生 700円 小・中学生 500円
------------	---------------------------------------



すごいのは、美術館から海へ繋がるマーメード広場があるのであるのですが、実はここはサントリーの敷地ではなく、港の護岸だったらしく、安藤氏はそれまで勝手にプランニングして、それぞれのお役所を説き伏せて作ったそうです。それを「おもしろい。やれ、やれ」といわんばかりに、佐治社長は後押ししてくれたらしいです。やっぱり優れた経営者は違うなと痛感しました。安藤氏もこういうパワーのあるクライアントがいたからこそ、いい建築を設計できたと言っています。



安藤忠雄氏が手がけたこのサントリー・ミュージアムは、サントリー株式会社の創業90周年事業の一つとして1994年11月3日、創業の地の大阪・天保山に建てられました。

佐治敬三氏に「サントリーの美術館を作つてみろ」と言われて作ったものらしく、そんなに実績のない安藤氏の才能を見抜いて自由にやらせてもらつたそうです。安藤氏があまりに大きな仕事に不安を口にすると「情けないことを言うな」と一喝されたそうです。



このミュージアムは、企画展を行う「ギャラリー」と、巨大立体映像「アイマックスシアター」を中心にショップ、カフェ、ラウンジからなる複合文化施設です。特に「アイマックスシアター」は逆円錐型の建物の中に丸いたまごがすっぽり入っており、その中がシアターになっています。この考え方方は、実現していませんが、中之島公会堂再生プランにも取り入れられている考え方です。昼間見ると外からではわからないのですが夜になるとガラス越しに丸いたまごが出現します。驚きますよその建物から2つの立方体が海に向かって突き出したユニークな形をしており、その先に海に向かって列柱のそびえるマーメイド広場が開けています。絶好のデートスポットですね。間違つても夜に、一人ぼっちや男同士で行かない方がいいですよ。みじめになりますから……



↑夕暮れになり、たまごが姿をあらわしてきました。前にあるヨットは堀江謙一氏のマーメイド号です。

夜になると一際幻想的な場所へと変貌します。そりやカップルが多いはずですね。



↑アイマックスシアターの内部です。シアターであるたまごに沿うように階上へあがる階段がついています。壮大な吹抜空間です。

→昼間のマーメイド広場からシアターの建物を見たところです。たまごがあるとわかりますか?

# 堺の 堺業 地場産

堺は商業の町としての歴史は古く、戦国時代から自由都市として、わが国最大の海外貿易港として栄え、商取引の盛んな都市でした。

このように、商取引が盛んな環境が基盤となり、多種にわたる伝統の産業が堺には根強く生きているということでしょう。



▲敷物  
起源は、真田紐製造が転じた「堺式手織緞通」といわれている。

江戸時代、北海道産昆布の荷揚げ場であったことから、昆布加工業が発達した。

昆布▼

皆さん、地場産業という言葉をご存知でしょうか？一般的には、内外に認知するその地方の特色ある産業を指しています。

また、堺市では一定の地域に集積して、技術、労働力、原材料、技能などの経営資源を活用し、生産、販売活動をしているものとされています。



▲堺刃物  
16世紀後半、タバコ包丁からその歴史は始まった。

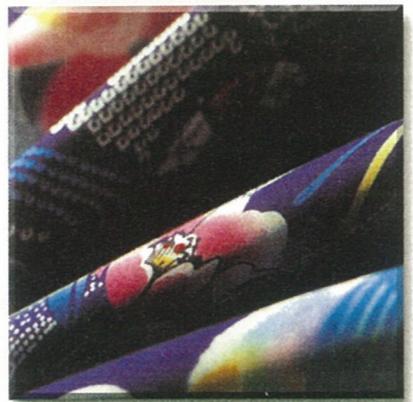
江戸時代の初めに、水量豊かな石津川沿いで起つた「和ざらし」産業。その和ざらしと、ゆかたの染色業界が結びついた「ゆかた染め」は堺の伝統産業の一つ。

注染・和ざらし▼



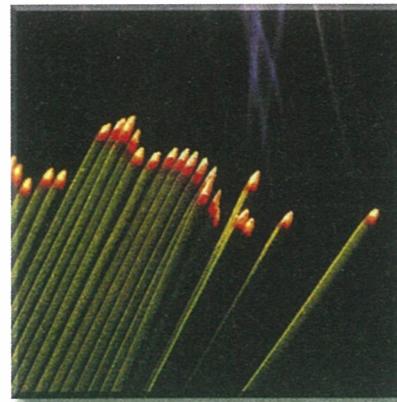
▲自転車  
鉄砲鍛冶たちの金属加工技術を継承し明治3年頃から自転車の部品づくりが始まった。

16世紀の終わりごろ、中国から製法が伝えられたが、堺すでに製造されていたといわれている。線香▼

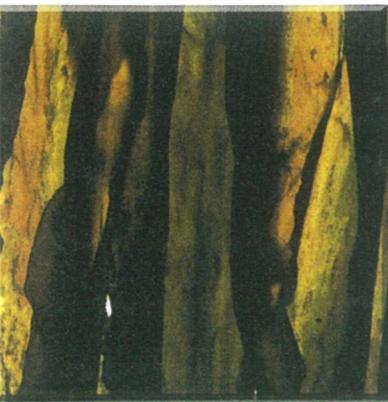


現在、堺市で認知されている伝統的産業は6業種あります。

そして、2005年2月、堺市となった美原町の「家具・木材加工」の産業が7番目の地場産業として、新しい歴史が刻まれることとなりました。



次号からは、それぞれの地場産業の歴史や現在の活動について、もう少し詳しく紹介していく予定です。



あれこれ雑記帳

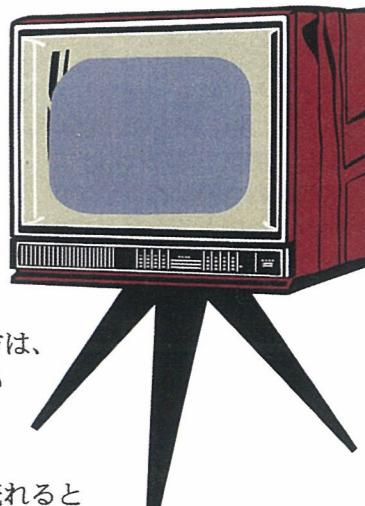
## 「物の値段」

(その三)

最近、近所の家電量販店に扇風機を買いに行って、値段の安さに驚いた。チラシの売り出し価格を参考に、目玉商品3000円のものを買うつもりで店頭に行くと、約10種類くらい並べていたが、みんな安い。今まで自宅の居間で使っていたものは3年前に買ったのだが当時5000円で、それでも5枚羽根マイナスイオンが出て、しかも頭を八の字運動するすぐれもので、なおかつ当時には破格に安かったから結構気に入っているが、最近変な音をうなり始め、家族からうるさいなどと苦情が出たので、安いものなら新調しようと思ったのだが、いろいろ店には並んでいた。機械式ボタンスイッチの2000円のものからリモコン付の普及機で3000円台。メーカー品でも6000円台くらいと、あまり定かでない記憶を頼りに3年前を思い出しても、その時の相場の半額くらいに落ちているような気がする。売り場の販売員に聞くと、やはり中国生産品で圧倒的にコストが安いですとの返答だった。

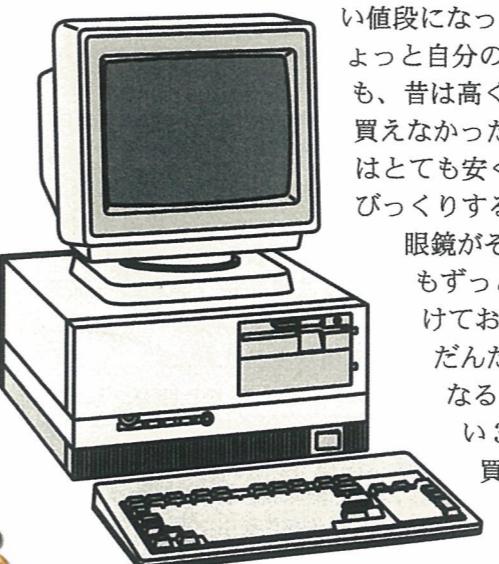
バブルがはじけて10数年、平成不況の間、物価は下がり、我々の給料も下がったが、物の値段も知らない間にずいぶん様変わりした。特に家電製品などは新しい商品が普及してくると生産台数に比例して、商品の価格がどんどん安くはなるのだが、しかし特定のジャンルの商品はそんなレベルを通り越してとんでもない値段になっている。ちょっと自分の周りを見ても、昔は高くてなかなか買えなかつたものが、今はとても安くなっていてびっくりする。たとえば

眼鏡がそうで、筆者もずっと眼鏡をかけており、度数がだんだん合わなくなるのでだいたい3年くらいで買い替えていくが、以前は安



くとも3万円仕事のイメージだったのが、最近は3000円、5000円ポッカリの眼鏡量販店が出現し、一気に1/10くらいに値下がりした。また自転車もそうで、今ホームセンターでは売出しなどで1台7000円くらいで売っている。町の中古自転車屋でも中古をそれくらいで売っているので、新品と中古がどうして同じ値段なのか筆者にはよく理解できない。パソコンもほんの少し前はデスクトップで20万円したのが、今は17インチの液晶モニター付で8万円と買いややすくなつた。大体液晶モニター自体が少し前まで10万円していたのに、あつという間にハイスペックのパソコン本体まで付いて8万円になつてしまふとは、世の進み方はすごいと思う。まったくもう買う方は大変好都合だが、さぞや作る方や販売する方は、販売額や利益額でたいへんだろうと想像する。だっていくら前の年の倍以上台数が売れると、いっても、その分プライスが半額以下になつたら前年よりも売上金額が下がるわけで、一生懸命働いても去年より売り上げが少ないなどというのは、従来こんな短期間に経験することではなかつた。

さて、最近の庶民の欲しいものといえば、薄型大画面テレビだそうである。液晶型、プラズマ型と種類があるが40インチくらいの大きさのテレビだと大迫力で、家で映画を見てもまるで映画館の臨場感とパンフレットに書いてある。確かに薄くて幅を取らず、画面もきれいでこんなテレビで見てみたいとは思うが、値段があまりに高すぎる。早く中国の人に頑張っていただきて1/10くらいの価格になつたらすぐにでも買うぞ。でも、筆者の狭い家にそんな大きなテレビ、置けるかどうか当面の大きな問題ではあるが・・・。



**printing**  
キクイ印刷工芸社  
伝票・封筒・シール・カラープリント出力  
〒583-0852 大阪府羽曳野市古市6丁目12-9  
Tel.0729-56-6881 Fax.0729-56-6883  
E-Mail kikui@kawachi.zaq.ne.jp

日本茶は世界が注目  
健康を造り出す カテキンミネラル豊富な静岡銘茶  
静岡銘茶 小山園で知ったお茶の味 本場志向の味は秀作  
**小山園**  
創業元年 お茶は心のふる里 藤井寺営業所  
Tel・FAX 0729-55-4920  
0120-373268  
少量からでもOK…お気軽にお問い合わせ下さい  
社団法人 日本茶業中央会認定会員第A-2-0510号



# エコプラント

『エコプラント』どこかで聞かれたことはありますか？

最近、大注目をされている植物たちの別名です。

ホームセンター・お花屋さん・通販などで、目にした方、もう買ったよ～といわれる方もおられることがあります。

さて、この『エコプラント』なる名前は、どこからやってきたのか…

なんと☆皆さんもよくご存知の【NASAアメリカ航空宇宙局】で、閉ざされた室内の空気浄化に効果があるものは何か？の研究をウォルバートン博士が長年（アポロ11号が月面に着陸をしてからというからびっくり！！）に亘って行い、その結果、植物がその役割を果たすことが解明されたそうです。

ただ、どの植物でもいいということではなく、エコプラントに認定された植物に、空気清浄作用があるということです。一度、お家や会社を見渡して見てください。結構、昔からお家にあったりする種類がいっぱいです。一般的なものは、ポトス（写真はポトスライム）・幸福の木・ベンジャミン・テーブルヤシ・サンセベリア・胡蝶蘭などなど。



## お詫び

前号（4月号）で一部誤字がありました。  
お詫び申し上げます。

## 表紙写真作者の紹介

日本写真家协会会员 ツダヨウホ  
日本写真芸術学会会员 津田洋甫先生  
大阪市内在住

発信元 大阪木材工場団地協同組合  
大阪府堺市美原町木材通4-1-1  
TEL 072-361-2670  
FAX 072-361-0629



ポトスライム

（参考HP）

- <http://www.ccn.aitai.ne.jp/~takagi-g/eplantu.html>
- <http://www.takenakateien.co.jp/plant/search/index.html>

☆入力が面倒とおっしゃる私のような方は、「エコプラント」で検索をして頂ければ、いろいろ出てきます♪

## ちょっと気になるお話し！

お求めになる目安…（例）ポトスライムの場合…

- ホームセンター￥380～
- お花屋さん￥850
- 通販￥1,800～

（土ではなくセラミック加工など手を加えてる分）

※各店舗によって、値段等かなり違いがあります。

それぞれに、除去する得意分野があるようで、インターネットで見ることが出来ます。

たくさんの便利な優秀家電製品があふれる中、ひとつ自然を取り入れてみるのも、なかなか癒されて、いいものだと思う今日この頃です。

## 編集後記

1970年日本で初めての万国博覧会が大阪で開催されました。当時の日本は高度成長真っ只中。エネルギーに満ち溢れた博覧会でした。私も学校の遠足や家族で、何回も会場に足を運び、カナダ館のバッヂを集めたり、はじめて見るたくさんの外国人達に興奮したのを覚えています。あれから35年、二度目となる万国博覧会「2005年日本国際博覧会」が愛知県で開催されています。テーマは“自然の叡智”。21世紀の新しい文化・文明の創造を目指したこのテーマを風化させないように、私たちは、日本は、世界は、いかに成長してきたのか、試される時期がきているのだと思います。

各社のPR・個人情報何でも結構ですので、どんどん情報を寄せください。

FAX 072-361-0629 担当：小林